

日本史Ⅰ

科目ナンバリング JPH-101

【Ⅲ】 選択 2単位

小山 俊樹

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、列強の接近から日露戦争にいたる近代日本の歴史を題材として、いくつかの問いやテーマを立てて授業を行う。

2. 授業の到達目標

受講生各位が近代日本の歴史に関心をもち、理解を深め、近世(江戸時代)後期～近代(明治時代)の日本史に関する、基本的語句や概略を説明できるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験の成績を重視する。授業の理解度を中心に、総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

木村茂光ほか 大学でまなぶ日本の歴史 吉川弘文館

参考文献

藤田覚 幕末から維新へ(日本近世史⑤) 岩波書店

井上勝生 幕末・維新(日本近現代史①) 岩波書店

牧原憲男 民権と憲法(日本近現代史②) 岩波書店

原田敬一 日清・日露戦争(日本近現代史③) 岩波書店

5. 準備学修の内容

授業時間中に言及した人名・用語などを手がかりに、テキスト・参考文献の該当箇所を読み、疑問点があれば確認すること。

6. その他履修上の注意事項

高等学校教科「日本史」の基礎的な知識を前提とするが、初学者にも配慮する。

7. 授業内容

【第1回】 講義の概略・説明

【第2回】 列強の接近

【第3回】 開国への道

【第4回】 対外貿易の影響

【第5回】 幕末の政局

【第6回】 幕府の崩壊

【第7回】 明治維新

【第8回】 文明開化

【第9回】 士族反乱

【第10回】 民権運動

【第11回】 憲法制定

【第12回】 初期議会

【第13回】 日清戦争

【第14回】 日露戦争

【第15回】 講義のまとめ・試験